

こんにちは。留学生活も残り1か月となりました。帰国の準備を始めつつ、後悔のないように友人との時間を大切に過ごしています。

4月は1週間の春休みがありました。私の住んでいるまちには公共交通機関がなく、誰かに車で送迎をしてもらわなければいけないので、日本でやっていたように自由に行きたいところへ行くことはできません。休み期間中に私のホストファミリーは旅行に行ってしまうことがなかったため、一緒に滞在しているもう一人の留学生と一緒にまちの中心部まで車なら5分の道を50分ほどかけて徒歩で行きました。4月なのにその日は気温が0℃近く風も強い日で外はすごく寒かったため長時間歩くのは大変だったので、まちの中心部について時はすごく達成感がありました。いままで2人だけで出かけたことはなかったので自由に行動できたのはとても楽しく、ストアで買い物をしたり、カフェに行って雑談をしながらその後のプランを考えたり、図書館へ行ってパズルをしたりしました。帰ろうとしていたころに奇跡的にホストマザーの友人に会って、家まで送ってもらえたのはすごくラッキーだったと思います。そのホストマザーの友人に徒歩で来たことを伝えたらすごく驚かれました（実際50分歩いている最中に私たち以外で道を歩いている人を1人も見かけませんでした）。アメリカでは16歳から運転免許を取ることができるので高校生は自分で運転して遊びに行く人が多いそうです。

帰国が一刻一刻近づいていて、もちろん白鷗高校に戻ることは楽しみですがアメリカを去ることの寂しさもあります。留学出発前やいままでの留学生活を振り返ると様々な面においての成長をすごく感じます。数か月前に観てあまり理解できなかったドラマをもう一度観てみたら話をしっかり聞きとれて理解できたことが最近一番うれしかったことです。やり残すことのないように残りの1か月を全力で楽しもうと思います。



←まちのカフェで撮った写真